

3月9日(第1日目)

第1会場(151教室)

第2会場(152教室)

第3会場(153教室)

Table with 5 columns: Time, Session Title, Speaker, Session Title, Speaker, Session Title, Speaker. Rows include topics like '台風移動速度の変化', '静岡県高松海岸における遡上波浪の挙動', '沿岸都市における港湾津波ハザードマップ開発', '風力と水素エネルギーによるゼロエミッション帆船構想', '海洋廃プラスチックの環境リスク', '総合土砂管理の現状と課題', 'SDGs実現に向けた海洋調査技術', etc.

基調講演会(於 6階CSTホール)

寺山慧 氏 (理化学研究所 革新知能統合研究センター 特別研究員 / 理化学研究所 医科学イノベーション推進プログラム 特別研究員 / 京都大学大学院 医学研究科 特定助教)

佐々木 洋子 氏 (産業技術総合研究所 人工知能研究センター 主任研究員)

意見交換会(於 1号館2階カフェテリア)

3月10日(第2日目)

第1会場(151教室)

9:20	OS:海洋産業施設の環境影響 北澤大輔	OES28-009	Sustainability assessment of marine aquaculture based on a simple index approach Hongxia Gao, Guanglei Xu, Jinxin Zhou, Shuchuang Dong, Qiao Li, Takero Yoshida, Daisuke Kitazawa
9:40		OES28-032	ナマコ育苗用緩網の周辺流速分布への影響に関する実験的研究 周金鑫, 董書閣, 吉田毅郎, 北澤大輔
10:00		OES28-056	養殖網の動的特性が浮体式洋上風車に与える影響 村井基彦, 坂本翔, 中嶋拓未, 吉田毅郎, 李儒, 北澤大輔
10:20			
10:40	休憩		
10:50	OS:海洋再生可能エネルギー 宮島省吾	OES28-050	浮体式PW-OWC型波力発電装置の変換特性に運動応答が及ぼす影響に関する研究 居駒知樹, 相田康洋, 増田光一, 柴河香里
11:10		OES28-054	OWC型波力発電装置を模した水槽実験における流体力係数の尺度影響に関する研究 村井基彦, 藤岡昌希, 長島拓也
11:30		OES28-061	洋上風車基礎杭設置作業中における起重機船と基礎杭の波浪中動揺に関する研究 佐野敦紀, 居駒知樹, 相田康洋, 増田光一
11:50	OS:最近の海洋音響の動向 松本さゆり	OES28-075	日本発の海底探査チーム「Team KUROSHIO」～Shell Ocean Discovery XPRIZEへの挑戦～ 大木健, Team KUROSHIO一同
12:10		OES28-076	海中音響通信高速化に向けた時空間等化技術の検討 福本浩之, 藤野洋輔, 中野真理菜, 坂元一光, 椿俊光
12:30	昼食		
13:30	OS:沿岸建築物と津波防災 増田光一	OES28-052	減衰領域および吸収制御による無反射境界を導入したMPS法による二次元数値造波水槽の開発 相田康洋, 竹尾知峻, 居駒知樹, 増田光一
13:50		OES28-055	沿岸構造物と大規模津波漂流物の衝突問題に関する数値シミュレーション 村田一城, 居駒知樹, 増田光一, 相田康洋
14:10		OES28-057	MPS陽解法による津波波形の再現に関する基礎的研究 相田康洋, 福永勇太, 居駒知樹, 増田光一
14:30		OES28-034	自動式津波減災新システム(3段式防波扉) 濱田英外, 森田章一, 飯干歩, 平石哲也, 中山勝之
14:50	休憩		
15:00	2019年度日本海洋工学会JAMSTEC中西賞授賞記念講演会 海洋音響学会, 土木学会, 日本沿岸域学会, 日本建築学会, 日本水産工学会(順不同)		
15:20			
15:40			
16:00			

第2会場(152教室)

	OS:海底資源:次の実海域実験は? 山崎哲生	OES28-022	SIP統合深海資源調査技術が目指すところ 東 垣, SIP統合深海資源調査技術チームリーダー一同
		OES28-010	戦略的イノベーション創造プログラム(SIP2)深海資源調査技術の開発 大澤弘敏
		OES28-020	戦略的イノベーション創造プログラム深海資源生産技術の開発 許正憲, 川村善久, 澤田郁郎, 宮崎英剛, 古市幹人, 難波康広, 秋山敬太, Jian CHEN
		OES28-016	深海環境のモニタリングとアセスメント 山本啓之, 三輪哲也, 川口慎介, 吉田公一
		休憩	
	OS:海底資源:次の実海域実験は? 山崎哲生	OES28-008	超大水深海底資源開発対応の新たな揚収技術の取り組みー焼きばめ接合ライザーに関する技術検討ー 横田 浩明, 望月 幸司, 竹内 和則, 岩本 駿介
		OES28-024	パルプリフトによるレアアース泥とマンガン団塊の複合開発計画 山崎哲生, 中谷直樹, 新井励
		OES28-059	深海底近傍における乱流強度の時間変化と周辺環境との関係 古島靖夫, 福原達雄, 近藤俊祐, 高島創太郎, 松田健也, 田中衛, 東博紀, 古市尚基, 長尾正之
		総合討論1	
	休憩		
	OS:海底資源:次の実海域実験は? 山崎哲生	OES28-007	コバルトリッチクラストの開発に向けた活動状況 山路法宏, 五十嵐吉昭, 古谷尚稔, 渡部一雄, 湊谷純平, 日野ひかり
		OES28-004	コバルトリッチクラスト国際鉱区海山における江戸っ子1号による環境調査ー環境ベースラインと調査手法の標準化に向けた研究ー 杉島英樹, 横岡博之, 堤 康祐, 三輪竜一, 加藤正悟, 湊谷純平, 井口亮, 鈴木 淳
		OES28-002	コバルトリッチクラスト資源価値の再評価 山崎哲生, 中谷直樹, 新井励
		OES28-014	表層型メタンハイドレート回収技術の研究開発に関する取組について 天満則夫, 鈴木清史
		休憩	
	OS:海底資源:次の実海域実験は? 山崎哲生	OES28-001	ハイドレートメカニズムを利用したCO2地中貯留の提案 鳥羽瀬孝臣, 庄路友紀子
		OES28-011	海底の複数点からの溶存物質の漏出に関する数値的推定手法の開発 金尾俊介, 佐藤徹
		OES28-013	DICとDOを使用した海水中二酸化炭素濃度を表す新手法の提案 孫庶軒, 西村俊祐, 佐藤徹
	総合討論2		

第3会場(153教室)

	OS:新形式浮体式洋上風車 居駒知樹	OES28-047	自転するスパーで支持される浮体式垂直軸型風車 秋元博路, 千賀英敬	9:20
		OES28-048	Multi-connection型縦軸浮体式風車の風の中での挙動 二瓶泰範, 居駒知樹, 飯島一博, 秋元博路	9:40
		OES28-038	一点係留された新形式浮体式洋上風車'Optiflow'の風追従性に関する研究 橋本和樹, 二瓶泰範, Sharath Srinivasamurthy, 鈴木英之, 羽田純	10:00
		OES28-078	ムーンプールを有するポンツーン浮体の形状変化に伴う動揺特性の違いに関する研究 守津颯哉, 居駒知樹, 相田康洋, 増田光一	10:20
		休憩		10:40
	OS:新形式浮体式洋上風車 居駒知樹	OES28-080	ワイヤーでタワーを支持したタレット係留型浮体式洋上風車の波浪中応答特性 塩原大樹, Rodolfo T. Gonçalves, 宝谷英貴, 鈴木英之, Anja Schnepf, 平林紳一郎, 二瓶泰範	10:50
		OES28-018	熱重量分析を用いた液相試料中の有機物含有率測定 瀧谷嘉斗, 神足雄大, 坂本康, 平野廣佑	11:10
	OS:新形式浮体式洋上風車 居駒知樹	OES28-045	海棲動物液浸標本の博物館保存科学:アサリの液浸標本の生化学的組成変化を例に 西本真琴, 大原珠海, 山本真生, 佐々木猛智, Davin H. E. SETIAMARGA	11:30
		総合討論		11:50
	休憩			12:30
	OS:世界の海洋建築物とニコニココンセプト 藤田謙一	OES28-049	浮体式海洋建築の計画設計ーその1 計画モジュールの検討ー 吉田郁夫, 高橋茜	13:30
		OES28-053	浮体式海洋建築ーその2 動揺特性ー 高橋茜, 吉田郁夫	13:50
		OES28-035	海洋空間の有効利用に見る海洋建築物の動向 畔柳昭雄, 菅原 遼	14:10
		OES28-029	海洋建築の計画・設計の考え方 遠藤龍司, 川上善嗣, 藤田謙一	14:30
		休憩		14:50
	OS:世界の海洋建築物とニコニココンセプト 藤田謙一	OES28-030	既存海洋建築物のリスクとベネフィット 川上善嗣, 遠藤龍司, 藤田謙一	15:00
		OES28-031	国内の海洋建築物の調査事例 藤田謙一, 恵藤浩朗, 川上善嗣, 遠藤龍司	15:20
		総合討論		15:40
	総合討論			16:00